

洲本市 子ども・子育て支援ニーズ調査（小学生保護者用）

調査ご協力をお願い

皆様には、日頃から市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本市では「洲本で子育て！ みんなきらめく笑顔のまち」を基本理念とした「洲本市 子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子ども・子育てに関する施策や事業を推進しています。

このたび、「第2期洲本市子ども・子育て支援事業計画（平成32～36年度）」の策定に向けて、市民の皆様の子育て支援に関する生活実態、ご要望・ご意見などを把握すべく、「洲本市 子ども・子育て支援ニーズ調査」を行います。

この調査は、洲本市にお住まいの小学生の保護者の方にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、今回の計画策定及びまちづくり施策の参考としてのみにご利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用したりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、期日までにご回答くださいますようお願いいたします。

平成31年●月

洲本市長 竹内 通弘

【ご記入に当たってのお願い】

- この調査票は、封筒の宛名のお子さんの保護者の方がお答えください。
- 回答は、当てはまる番号に○をつけたり、記入欄に直接ご記入いただくものなどがあります。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当者だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- ご記入に当たってご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。
- ご記入が終われば、同封の返送用封筒にて、●月●日（●）までにご投函ください。

【お問い合わせ先】 洲本市 健康福祉部 子ども子育て課 保育係
電話：0799-22-1333

【用語の定義】 この調査票における用語の定義は以下のとおり（施設状況は平成31年1月現在の内容です）

- ・幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
洲本市内では、市立幼稚園5園、柳幼稚園
- ・認可保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
洲本市内では、市立保育所9園
- ・認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項） 洲本市内では、洲本こども園、千草こどもの園、おおの
- ・子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・教育：家庭での教育を含めた広い意味で用いています

※「年」の表記は、元号（和暦）を用いています。平成31年度以降についても「平成」で表記していますので、ご了承ください。

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどちらですか。小学校区でお答えください。(○は1つだけ)

- | | | | | |
|----------|----------|----------|------------------------|---------|
| 1. 洲本第一小 | 2. 洲本第二小 | 3. 洲本第三小 | 4. 加茂小 | 5. 大野小 |
| 6. 由良小 | 7. 中川原小 | 8. 安乎小 | 9. 都志小 | 10. 鮎原小 |
| 11. 広石小 | 12. 鳥飼小 | 13. 堺小 | 14. 広田小 (南あわじ市・洲本市組合立) | |

問2 宛名のお子さんの学年をご記入ください。

- | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1 1年生 | 2 2年生 | 3 3年生 | 4 4年生 | 5 5年生 | 6 6年生 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|

問3 生計を共にしているご家族(世帯員)は、ご回答いただく方を含めて全員で何人ですか。また、そのうちのお子さん(0~18歳未満)の人数は何人ですか。(口内に数字を記入)

世帯員の人数 人 うち 子どもの人数 人

問4 この調査票にご回答いただく方は、宛名のお子さんからみてどなたですか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|-------|-------|--------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. 祖父母 | 4. その他 () |
|-------|-------|--------|------------|

問5 この調査票にご回答いただいている方には、配偶者はいらっしゃいますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問6 宛名のお子さんの子育てを主に行っている方は、お子さんからみてどなたですか。(○は1つだけ)

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|------------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他 () |
|----------|---------|---------|----------|------------|

問7 あなたの世帯全体の昨年1年間の年収(税込み)はおおよそいくらですか。(1つに○)

※収入には、勤労収入(パート、アルバイトを含む)、事業収入(自営業等)、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金、生活保護、仕送りや元配偶者からの養育費を含みます。

- | | | |
|--------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 140万円未満 | 2. 140万円以上200万円未満 | 3. 200万円以上240万円未満 |
| 4. 240万円以上280万円未満 | 5. 280万円以上310万円未満 | |
| 6. 310万円以上340万円未満 | 7. 340万円以上370万円未満 | |
| 8. 370万円以上400万円未満 | 9. 400万円以上500万円未満 | |
| 10. 500万円以上750万円未満 | 11. 750万円以上 | 12. わからない |

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 12 お子さんのご両親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）は次の表のどれですか。また、今後、教育・保育の無償化が実施される予定であることも踏まえ、1年後の予定も（変更のない方も）お答えください。（母親、父親それぞれ当てはまるもの1つに○）

※ひとり親家庭の場合は、母親または父親の該当する欄についてご記入ください。

※週5日程度・1日8時間程度の就労を「フルタイム就労」、それ以外を「パートタイム就労」としています。

(1) 母親

就労状況		現 在	1年後
フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）		1	1
パートタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）	就業時間：月当たり120時間以上	2	2
	就業時間：月当たり64時間以上120時間未満	3	3
	就業時間：月当たり64時間未満	4	4
就労していない		5	5

(2) 父親

就労状況		現 在	1年後
フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）		1	1
パートタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）	就業時間：月当たり120時間以上	2	2
	就業時間：月当たり64時間以上120時間未満	3	3
	就業時間：月当たり64時間未満	4	4
就労していない		5	5

宛名のお子さんの、放課後の過ごし方についてうかがいます。

小学校低学年（1～3年生）のお子さんの保護者の方についてうかがいます。

問 13 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（○はいくつでも）

また、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）17時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館・児童センター ※	週（ ）日くらい
5. 放課後児童クラブ	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時（ ）分まで
6. 放課後子ども教室	週（ ）日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

※ 児童館・児童センターで行う放課後児童クラブを利用している場合は「5.」に回答

すべての方にうかがいます。

問 14 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）では、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（〇はいくつでも）

それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）17時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館・児童センター ※	週（ ）日くらい
5. 放課後児童クラブ	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時（ ）分まで
6. 放課後子ども教室	週（ ）日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

※ 児童館・児童センターで行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「5.」に回答

問 15 問 13 または問 14 で「5. 放課後児童クラブ」に〇をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（（1）（2）それぞれに〇は1つだけ）

また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）09時～17時のように24時間制でご記入ください。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯	（ ）時（ ）分から （ ）時（ ）分まで
2. 高学年（4～6年生）でも利用したい		
3. 利用する必要はない		

（2）日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯	（ ）時（ ）分から （ ）時（ ）分まで
2. 高学年（4～6年生）でも利用したい		
3. 利用する必要はない		

問 16 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。（〇は1つだけ）

また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）09時～17時のように24時間制でご記入ください。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯	（ ）時（ ）分から （ ）時（ ）分まで
2. 高学年（4～6年生）でも利用したい		
3. 利用する必要はない		

問18-1で「①.」「②.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問18-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- | |
|---------------------------------|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ()日 |
| 2. 利用したいとは思わない |

子育て支援全般についてうかがいます。

問19 これまでの経験から、市に対して、どのような子育て支援の充実を期待していますか。(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. 児童館・児童センターなど、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会の充実 |
| 2. 子ども連れでも出かけやすく楽しめる場所の整備 |
| 3. 子育てに困った時に相談したり、情報が得られる場の整備 |
| 4. 保育所の充実 |
| 5. 幼稚園の充実 |
| 6. 幼稚園と保育施設の機能を併せ持った認定こども園の充実 |
| 7. 病児・病後児保育の充実 |
| 8. 休日保育の充実 |
| 9. 幼稚園や保育所等にかかる費用負担の軽減 |
| 10. 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育の促進 |
| 11. 安心して子どもが医療機関にかかることができる体制の整備 |
| 12. 乳幼児医療費の助成や児童手当などの充実 |
| 13. 多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮 |
| 14. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対する職場環境の改善の働きかけ |
| 15. 子育てについて学べる機会の充実 |
| 16. その他 () |

問20 お住まいの地域における子育て環境や、支援への満足度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。



問 21 次の①～⑧の環境・モノについて、子どもにとって必要であると思いますか。(それぞれ1つに○)

項 目	必要である	できれば与えられた方がよい	必要でない
①一日三度（朝・昼・夕）の食事	1	2	3
②必要なときに病院・診療所に行く	1	2	3
③新しい文房具	1	2	3
④季節にあった衣服	1	2	3
⑤おこづかい	1	2	3
⑥子ども専用の勉強机	1	2	3
⑦遠足・修学旅行等の学校行事への参加	1	2	3
⑧希望すれば大学等への進学	1	2	3

問 21-1 次の①～⑧の環境・モノについて、あなたの家庭では経済的理由によりお子さんに与えられていないものや与えられそうにないものがありますか。(それぞれ1つに○)

項 目	与えられている (与えられる見込である)	与えられていない (与えられそうにない)
①一日三度（朝・昼・夕）の食事	1	2
②必要なときに病院・診療所に行く	1	2
③新しい文房具	1	2
④季節にあった衣服	1	2
⑤おこづかい	1	2
⑥子ども専用の勉強机	1	2
⑦遠足・修学旅行等の学校行事への参加	1	2
⑧希望すれば大学等への進学	1	2

問 22 あなたの世帯では、過去1年間に、経済的な理由による次のような経験がありましたか。

(それぞれ1つに○)

項 目	1 まったくない	2 何度かあった	3 頻繁にあった
必要な食料が買えなかった	1	2	3
必要な衣料が買えなかった	1	2	3
電気料金の滞納	1	2	3
ガス料金の滞納	1	2	3
水道料金の滞納	1	2	3
家賃や住宅ローンの滞納	1	2	3

